令和6年度 当初予算

一般会計92億7000万円（前年度比6.43％増）
総額　155億3329万円（前年度比6.40％増）

新年度当初予算額

会計項目			予算額
一般会計			92億7000万円
特別会計	十王財産区		86万円
	国民健康保険		13億7224万円
	介護保険		16億6647万円
	後期高齢者医療		2億1050万円
事業会計	水道	収益的支出	3億 227万円
		資本的支出	3億1958万円
	下水道	収益的支出	5億7802万円
		資本的支出	3億4276万円
	病院	収益的支出	12億3280万円
		資本的支出	2億3779万円
合計			155億3329万円

※万円未満は端数調整

総括質疑とは、町長の施政方針や予算編成方針に対して、疑問や不明確な点があるとき、町長等に質問して説明を求めるもの。

総括質疑 ― 施政の方針を問う ―

「減」に向き合う施策を

笹原 俊一 議員

学校の在り方

問 急速な少子化で児童生徒数が減少する。学校の在り方など今後の方向性は。

町長 専門家や教育委員会の話を伺いながら方向性は出していくが、メリット・デメリットを把握しながら取り組む。

問 複式学級も間近に迫っている。地域、保護者、先生方と議論を進めて行く考えはないか。

町長 議論には私自身相当な覚悟を持って地域に入らなくてはならない。令和6年度からとは考えていない。

町産木材の活用

問 町の内外で町産木材の活用を進めるための方策をどうしていくか。

町長 伐採から製材、乾燥、出荷、植林という川上から川下までの流通を木材の専門業者と協力して取り組んでいきたい。

持続可能な病院運営

問 町立病院の持続可能な運営のための取り組みは。

町長 新しく内科の医師が増員され、検査機器も更新される。町内医療の最後の砦（とりで）と認識しながら運営に取り組んでいきたい。

持続可能なまちづくりを目指して

丸川 雅春 議員

地域の担い手の育成

問 地域人材ベースキャンプ事業において、需要と供給のバランスを保つため、運営支援をどうしていくのか。

町長 一年通して働いていただけるような環境づくりが大きな課題と認識している。推進交付金や出捐金（しゅつえんきん）などの財政支援などを行っていきたい。

新たな人の流れの形成

問 関係人口拡大に向けて、本町に関心を持っていただくための対策はどうしていくのか。

町長 ふるさと納税者などの本町に興味を持ってくださる方々や、本町出身の首都圏の方々との交流を大切にし、そういう方々をベースに拡大していきたい。

道路交通網の整備

問 国道348号の高規格化による再整備に向けた取り組みをどう進めていくのか。

町長 整備促進期成同盟会の会長とともに各方面への要望活動に取り組んでいきたい。

総括質疑の動画をご覧いただけます。

白鷹のよさを発信しよう（地域おこし協力隊発表会）